



かがやけ！持松っ子

努力貯金で3つの花を咲かせよう！

《やさしさの花 かしこさの花 たくましさの花》



持松大運動会まであと20日

校長 後藤 豊仁

ついこの間、2学期が始まったと思っていましたが、早いもので運動会まで後20日となりました。

年度当初、教育課程を進めるに当たり、今年の運動会は、特に留意しなければならないと考えていました。それは、本校の運動会が他校にない特色を持っているからです。

その特色とは、地域の運動会を兼ねた中で、他校児童とその保護者、また大学生まで参加すること、また全児童が一輪車演技を披露することです。

特色の1つである外部（地域・他校児童やその保護者・大学生）の参加につきましては、その折衝の多くを教頭先生が担います。新任である教頭先生には負担が大きく、分からないことも多いのではないかと思います。

しかし、前任者と密に連携を取ることで、計画的に進めてくれています。今のところ、外部児童が18名、大学生は21名の参加が予定されています。

昨年度は、外部児童34名、大学生が20名の参加でしたので、外部児童の参加が昨年度より少なくなりそうですが、準備は順調に進んでいます。

養護教諭も本校で初めての運動会になりますが、外部の方々を含めた当日の熱中症対策や怪我が生じた際の薬剤の補充等を行っています。

もう1つの特色である一輪車演技の披露につきましても、年度当初は厳しさを感じていました。

昨年度の運動会で、一輪車演技を披露した児童が、今年度は7名中わずか2人という状況で、一輪車に乗れない児童が4名もいたからです。

4月始めの児童の様子を見た際は、運動会当日までに、昨年度のような演技ができるようになるのは正直難しいと考えていました。

その私の思いをよい方に裏切って、子どもたちはこの6ヶ月、できるようになりたいという気持ちを強く持って練習に励み、今では一輪車を操り、大車輪や風車といった技までできるようになりま

した。片足乗りができるようになった子どももいます。一輪車に乗りながら、曲に合わせて練習し、演技している子どもたちの様子を見てみると、本当に運動会が楽しみになります。

ここ数年行っていたダンス「KIBAIYANSE」も、今年度赴任した6年担任が変更し、初披露します。

これまでの児童・職員と今年からの児童・職員が融合した持松大運動会になります。10月12日（日）午前8時35分から開会式が始まります。

今年も多くの皆様のご来場をお待ちしています。

P T A 愛校作業で学校がきれいに

8月31日（日）、午前7時から今年度2回目のP T A 奉仕作業を行いました。

当日は、地域や保護者、職員、中学生、関係児童等、合わせて40名ほどで作業を行いました。定期的に刈ってはいたのですが、手の届きづらいプール横や道路側の斜面、夏休み中に使わなかったトラックの草などが特に伸びていました。

区域はお伝えしなかったのですが、どこをすればよいかを分かっていたらしゃる方ばかりで、次々に作業するところを見つけて、作業を進めてくださいました。また、今回も池田工業様がショベルカーを出してくださり、草置き場に広がっていた樹木や枯れ草を整備してくださいました。残暑が残る中、今回も多くの皆様方のおかげで、きれいな環境で2学期を迎えられましたことを感謝いたします。ありがとうございました。



★今月も受賞ラッシュ！

夏休み明けの今月も、本校児童の受賞が相次ぎました。持松っ子、頑張っています。

1 第62回南日本硬筆展

<優秀賞>	4年	赤崎	陽菜
<推薦>	4年	西野	譲太郎
	3年	藤倉	九重
<金賞>	3年	長友	桜叶
	6年	松田	笑
<銀賞>	2年	西野	慶太郎
	1年	徳永	唯華

2 第18回南日本ジュニア美術展

<最賞・優秀賞>	3年	藤倉	九重
<入選>	1年	徳永	唯華

3 霧島市社会科作品審査会

<特選>	3年	長友	桜叶
------	----	----	----



- 1日（水）身体計測・視力検査
- 2日（木）委員会活動（6校時）
- 8日（水）運動会予行（1・2校時）
- 9日（木）運動会練習（3校時）
- 運動会会場準備14:00～ A E A
- 10日（金）運動会練習（1・2校時）移動図書
- 命の教育の日
- 12日（日）校区合同持松大運動会
- 13日（月）国民の祝日：スポーツの日
- 15日（水）就学時健康診断
- 16日（木）市小学校陸上記録会
- 17日（金）運動会振替休日
- 22日（水）避難訓練（地震・火災）A E A
- 23日（木）もちまつサミット
- メディアコントロールデー
- 29日（水）A E A, A L T
- 31日（金）保護者の読み聞かせ

持松小ブログ 毎日更新中！



← QRコード

○ これまで学校だよりに記載していました行事等の他に、持松小学校の日常や子どもたちの様子を毎日伝えています。上にありますQRコードをスマートフォンでスキャンしてください。また、yahooやGoogleChrome等で、持松小学校と入力し、検索すると本校のホームページが見つかります。ホームページの右側にブログのタイトルが出てきますので、そのタイトルをクリックしても、下にありますような記事が読めます。ぜひご覧ください。

上手になったね 一朝の一輪車練習ー R7.9.10

朝から雨になりました。土砂降りのように降ったかと思うとぴたっと止んだりします。今年はこんな天気が多いような気がします。

それでも子どもたちは早い時間から登校し、雨の日は一輪車を扶いて、体育館で一輪車の練習を行います。

見ていると、みんな上手になっています。

7人の内、2人（6年女子と3年男子）が1年生から持松小に在籍し、それ以外の子どもは特認生や転入生、新入生で、一輪車をずっとやっていたわけではなく、また持松の運動会で一輪車演技を披露するのも初めてになります。

それなのに、4月からのこの6ヶ月で、アイドリングやジグザグ走行、大車輪（みんなで手をつなぎ、ぐるぐる回転する演技）ができるようになっていて、これまでの子どもたちの努力が見て取れます。

特に3年生の女の子は、片足ですいすい進んでいて驚きます。

1年生は、転ぶことも多いですが、「体育館を一周してみて。」と言ったところ、見事に一周することができました。

昨日は自宅の庭で、お母さんが付いて練習させている姿も見ることができました。

ただ、みんな上手になったとは言え、本番は体育館とは異なり、運動場のやや凹凸のあるフィールドで行います。またたくさんの観衆の前で演技するので、緊張します。

失敗はそれ後の糧となりますので、それはそれでよいのですが、それまでの過程において全力を尽くすことはとても大切なことですし、そうであるからこそ成功したときに大きな喜びが、失敗したときに、「今度こそ。」と思う気持ちに繋がります。

10月12日の運動会当日まであと約1ヶ月。1人ひとりが満足のいく演技ができるように頑張っていると思います。



1校時の体育は運動会練習 R7.9.17

体育館から、エール交換の大きな声が聞こえました。

1校時は全児童での運動会練習でした。

今年の運動会の団長は、赤組は6年生がいますのでよいのですが、白組は、4年生男子1人と3年生男子1人ずつ、そして1年生女子の4名なので、必然的に4年生になってしまいます。しかし、4年生の男子は、4月から特認で本校にきています。本校の運動会もこれまで外部児童として参加したことはありますが、特に応援団は初めてのようなものです。本人もやるかどうか迷っていたようなところがありましたが、2学期はじめ「やります。」と言ってくれました。

応援団練習は、すでに何回か体育館で練習していたようですが、私は初めて見ました。

すると、紅組の団長に負けなくらい大きな声が出ていました。周りの先生方から「よく声がでるようになったね。」「紅組の団長に負けていないよ。」という声がかけていました。

どちらかと言うとおとなしく優等生のイメージがありますが、そんな男の子が、気持ちを込めて、大きな声で「赤組の～ 健闘を祈って～ エールを送る～」と言っているのを見ると、それまでの過程を知っているだけに、また一つ、成長を目にすることができて、とても嬉しく思いました。

昼休みに、体育館から練習する声が聞こえていました。

スローガン「最後まであきらめない みんなの気持ちを一つに！」どりの素晴らしい運動会にできるように、あと20日余りの練習を、力を合わせて頑張っていきたいです。



好きな子どもは情操も育つ、学力も付く R7.9.13

11日木曜日、本校に月に一度の巡回図書がやってきました。

巡回図書とは、霧島市立図書館が運営している移動図書館で、現在、「しろやま号」「はやくとすずかけ号」の2台が運行し、図書館が少し遠い小学校やこども園、児童クラブ、公民館、団地等を回って本とふれ合う機会を増やしてくださっています。（本校には「しろやま号」が来校）本校の児童も、毎月楽しみにしていて、この日も2校時休み時間には、全児童が思い思いに好きな本や興味を持った本を借りていきました。

ところで、本校で一番本を借りている本好きは誰で、何冊くらい借りているのだろうかと思い、司書の先生に調べてもらいました。

すると…1位は4年生の女の子で、193冊借りていました。4月に今年度がスタートして159日目なので、図書室の本だけでも1日1冊以上は読んでいることになり、驚異的です。（ちなみに本校の4年生の年間目標冊数は100冊です。）

この女の子は、学校図書館では飽き足らず、校舎総合支所内にある牧園図書室にも連れて行ってもらって（土日は祝祭日は閉館ですが、平日は午後7時まで開館）、図書室の係の方とも顔なじみになっているほどです。

本が好きだと、読みながらいろいろなストーリーを体験できます。いろいろな人の気持ちになって考えることができるようになります。言葉が身に付き、表現豊かになります。極端な話ですが、勉強しなくても本を読むことで自然と国語力を身に付けることができます。

1学期終わりに、私の方で自作の漢字テストをやっているのですが、習っていない漢字をいくつか出してしまいました。「習っていない漢字はやらなくてもいいですよ。」と言っていたのですが、この女の子はそのすべての漢字も書いて、正解していました。「食事は体の栄養、読書は脳の栄養」という言葉もあるほどですが、その通りだと実感することでした。

日中はまだまだ暑いですが、少しずつ秋の訪れを感じるようになってきました。秋が深まるのととも夜も少しずつ長くなっていきます。子どものうちに、読み聞かせをしてあげたり読書時間を確保したりして、本と親しみをたせられるようにできるといいですね。

